

中古車市場規模が前年より増加の4兆8285億円に 購入単価が減少する中、軽自動車を中心とした台数の増加が市場を拡大 中古車購入実態調査 2024

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の自動車市場に関する調査・研究機関『リクルート自動車総研』では、中古車の購入実態について詳細に把握するために、過去1年間に中古車の購入を検討した人に対して「中古車購入実態調査 2024」を全国（沖縄県を除く）で実施しました。調査結果がまとまりましたのでご報告します。

<調査トピックス>

2024年の費用総額（中古車市場規模）は、4兆8285億円と推計。前年より922.5億円増加（P3）

- 2024年の中古車市場規模（費用総額）は、4兆8285億円と推計（中古車購入単価 × 延べ購入台数にて算出）。前年より922.5億円増加し、2021年調査（4兆1704億円）に次ぐ市場規模となった。

中古車購入単価は155.9万円で、前年より16.2万円減少（P3）

- 年々増加傾向にあった購入単価だが、2024年はひと段落し2021年、2022年と同水準に落ち着いた。

購入した中古車のボディタイプは、「軽自動車」が42.4%で最も高い（P6）

- 購入した中古車のボディタイプは、「軽自動車」が42.4%と最も高く、次いで「ミニバン」が16.4%と続く。

「EV（電気自動車）」の購入比率は0.7%へ減少。中古車購入におけるシェアは停滞（P8）

- EV（電気自動車）の購入比率は前年度1.2%から0.7%と2年連続減少した。直近5年間は1.0%前後のシェアを上下しており、中古車市場における普及フェーズにはまだまだ時間を要する見通しとなる。ハイブリッド（プラグインハイブリッド含む）の伸びも減少し、2020年より減少傾向にあったガソリンエンジンが伸びる結果となった。

『リクルート自動車総研』 所長 兼 『カーセンサー』 統括編集長 西村 泰宏の解説



今回の調査では、中古車市場規模が前年より拡大し、2021年に続き4兆円を超える規模となりました。近年、市場規模の拡大は購入単価の増加が牽引してきましたが、2024年は前年よりも16.2万円下がり、2021年、2022年と同水準になりました。エンジン種別ではハイブリッドなど電動化車両全般のシェアが落ち、ガソリンエンジンが4年ぶりに増加。ボディタイプ別では、軽自動車やハッチバックが伸びています。物価高やガソリン価格の高騰など、日々の生活における出費増が影響しているのか、購入にかかるインシヤルコストを抑える方向に消費者の意識が大きく変化したと推察されます。

軽自動車やハッチバックのシェアが伸びているため、支払総額では近年減少傾向にあった「100万円未満」のレンジが8.5%シェアを伸ばし全体の4割を超えました。世代別に見ると30歳代、40歳代、60歳以上がいずれも平均で10万円以上下がっています。平均購入額が高い30歳代と40歳代が大きく減少、次いで購入額が高い29歳未満と50歳代は微減、最も購入額が低い60歳以上が大きく減少しました。世の中全体の経済動向にもよるでしょうが、購入単価の落ち着きが一過性のもので再度金額はアップしていくのか、今後も価格については落ち着きを見せるのか注目です。

各メーカーの戦略としてもEV一辺倒からの舵切りが大きく報道された2024年ですが、購入されたエンジン種別でも4年ぶりにガソリンエンジンが昨年比で増加しました。ハイブリッドの設定が少ない軽自動車がシェアを伸ばしていることに相関しているとも考えられますが、プラグインハイブリッドやEVなど、電動化されているモデルが中古車市場においてシェアを伸ばすのはまだ先になりそうです。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

調査データの引用に関するお願い

調査データをご使用いただく際は、下記クレジットをご記載ください。

出典：「中古車購入実態調査 2024」リクルート調べ

データを加工してのご使用はお控えください。グラフデザインの再作成は可能です。

調査概要（中古車購入実態調査 2024）

- 調査目的 自動車購入者／検討者の意識や行動の把握
- 調査方法 インターネットによる調査
- 調査期間 一次調査：2024年8月19日（月）～ 2024年9月 3日（火）
二次調査：2024年9月 5日（木）～ 2024年9月13日（金）
- 調査対象 一次調査：全国18～79歳の男女 ※沖縄県を除く（株式会社マクロミルの登録モニター）
二次調査：一次調査において「直近1年以内に中古車を購入した」「直近1年以内に新車を購入した」「1～3年以内に新車を購入し、1年以内のクルマ購入を検討した」「1～3年以内に新車を購入し、1年以内のクルマ購入を検討しなかった」「1～3年以内に中古車を購入し、1年以内のクルマ購入を検討した」「1～3年以内に中古車を購入し、1年以内のクルマ購入を検討しなかった」「クルマを所有しておらず、1年以内にクルマ購入を検討した」と回答した人を抽出
- 回収数 一次調査：200,006件
※令和2年国勢調査に基づき、全国を性別2区分×年代別5区分（29歳以下／30歳代／40歳代／50歳代／60歳以上）×エリア10区分に割り付けて回収した。

■全国10エリア

エリア	都道府県
1 北海道	北海道
2 東北	青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
3 北関東	茨城県・栃木県・群馬県
4 首都圏	埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県
5 甲信越・北陸	新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県
6 東海	静岡県・岐阜県・愛知県・三重県
7 関西	滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
8 中国	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
9 四国	徳島県・香川県・愛媛県・高知県
10 九州	福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県

二次調査：10,967件

※一次調査の回答者の中から、一次調査の割り付けに加えて上記「調査対象（二次調査）」の区分で割り付けて回収した。

■ 調査実施機関 株式会社マクロミル

■ 集計方法

[一次調査]

令和2年国勢調査の結果に基づき、性別2区分×年代別4区分（29歳以下／30歳代／40歳代／50歳以上）×エリア10区分の構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。（60歳以上は調査回収難度が高く、集計に十分なサンプルを確保できない区分が発生したため、50歳代と合わせて区分してウエイトバック集計を行っている）

[二次調査]

一次調査の区分に加え、一次調査で判明した上記「調査対象（二次調査）」の区分を加えた構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。

※回答の割合（％）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

1 中古車市場規模（推計）

- 2024年の中古車市場規模（費用総額）は、4兆8285億円と推計。
- 1年間の中古車購入率は3.3%。
- 中古車購入単価は155.9万円。

■ 中古車の購入台数、市場規模＜推計値＞

		国勢調査	調査結果		推計結果			
		人口 (万人)	1年間の 中古車購入率 (%)	中古車 購入単価 (万円)	延べ 購入台数 (万台)	中古車 市場規模 (億円)	1万人あたり購入台数	
		<A>		<C>	A×B=<D>	C×D	D÷A	全国値との 比較 (全国=1)
全国	2024年	9,259	3.3	155.9	309.8	48285	334.6	1.00
	2023年*	7,677	3.0	172.1	227.0	39060	295.7	1.00
	2022年*	7,677	3.0	156.6	227.2	35577	295.9	1.00
	2021年*	8,141	3.3	155.0	269.1	41704	330.5	1.00
	2020年*	8,141	3.1	135.5	253.6	34366	311.5	1.00
	2019年*	8,141	3.2	143.6	261.1	37503	320.7	1.00
	2018年*	8,141	3.2	131.3	261.9	34402	321.7	1.00
性別	男性	4,579	4.1	163.4	186.9	30541	408.2	1.22
	女性	4,680	2.6	144.5	122.9	17761	262.6	0.78
年齢別	29歳以下	1,410	4.5	169.2	64.0	10827	453.9	1.36
	30歳代	1,362	3.8	173.7	52.1	9050	382.6	1.14
	40歳代	1,774	3.4	160.2	60.9	9766	343.6	1.03
	50歳代	1,613	3.1	149.4	49.3	7370	305.8	0.91
	60歳以上	3,101	2.6	130.7	79.7	10414	257.1	0.77
エリア別	北海道	394	4.2	151.8	16.5	2511	420.0	1.26
	東北	636	4.8	134.3	30.6	4104	480.4	1.44
	北関東	504	4.5	153.7	22.7	3491	450.5	1.35
	首都圏	2,801	2.3	180.7	63.5	11467	226.6	0.68
	甲信越・北陸	586	4.5	137.1	26.2	3592	447.3	1.34
	東海	1,105	3.7	189.2	40.4	7648	365.6	1.09
	関西	1,520	2.7	147.9	41.0	6065	269.9	0.81
	中国	526	3.9	145.9	20.5	2985	388.7	1.16
	四国	267	3.7	131.1	9.8	1284	367.0	1.10
九州	920	4.2	131.9	38.6	5095	419.8	1.25	

※人口：令和2年国勢調査（総務省）の結果に基づく、各エリアの対象年代（18～79歳）の人口

ただし、2018～2021年の人口は平成27年国勢調査（総務省）の数値を用いている

また、2023年までは対象年代が異なる（18～69歳）ため、18～69歳の人口としている

※推計結果（延べ購入台数、中古車市場規模）の全国値は、全国の平均購入単価および延べ購入台数のデータを用いて算出しているため、各性年齢、各エリアの合計とは異なる

※「延べ購入台数」は「人口」に「1年間の中古車購入率」を乗じて算出しているが、この「1年間の中古車購入率」は1年間に1台以上中古車を購入した人の割合であるため、「延べ購入台数」には1年間に2台以上中古車を購入した人の2台目以降は含まれていない

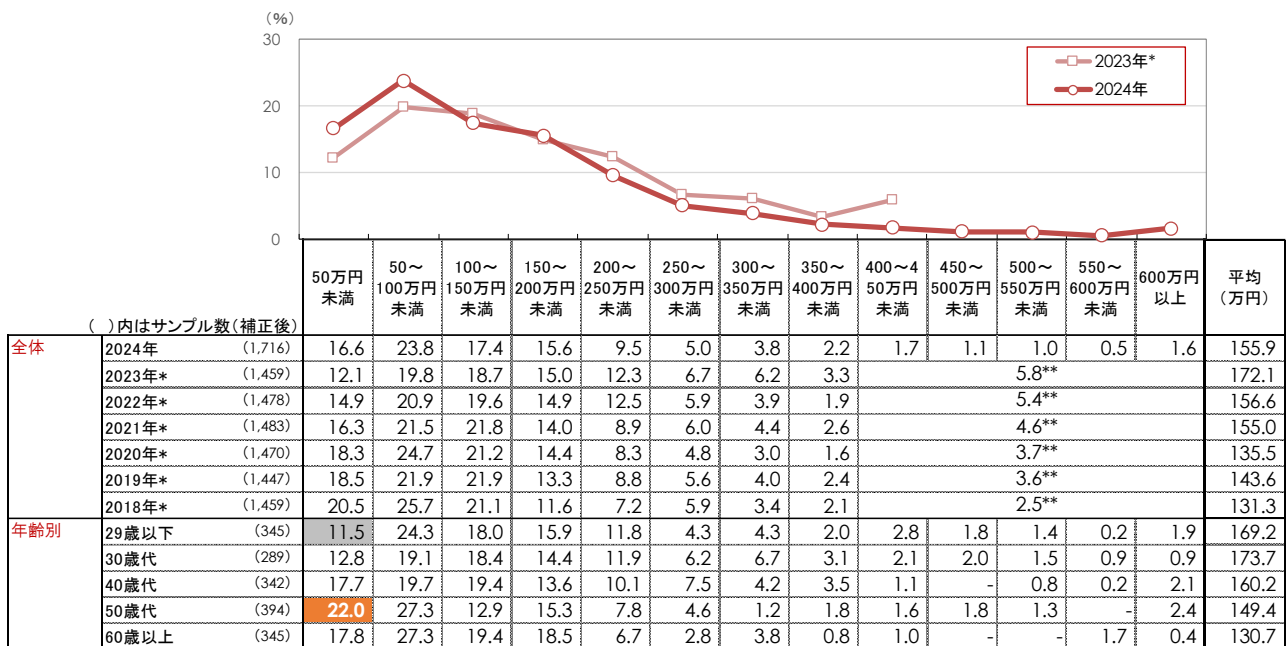
*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

2 中古車の支払総額

- 中古車の支払総額は、「50～100万円未満」が23.8%で最も高く、次いで「100～150万円未満」が17.4%、「50万円未満」が16.6%、「150～200万円未満」が15.6%で続く。平均は155.9万円。
- 年齢別の平均では30歳代が173.7万円と最も高く、次いで29歳以下が169.2万円、40歳代が160.2万円となった。

■ 中古車の支払総額＜二次調査＞

【1年以内に中古車を購入した人のうち、金額回答者のみ／単一回答】



※異常値は除外して集計

*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

**2023年以前は「400万円以上」でひとつの 카테고리

太字 全体より5ポイント以上高い

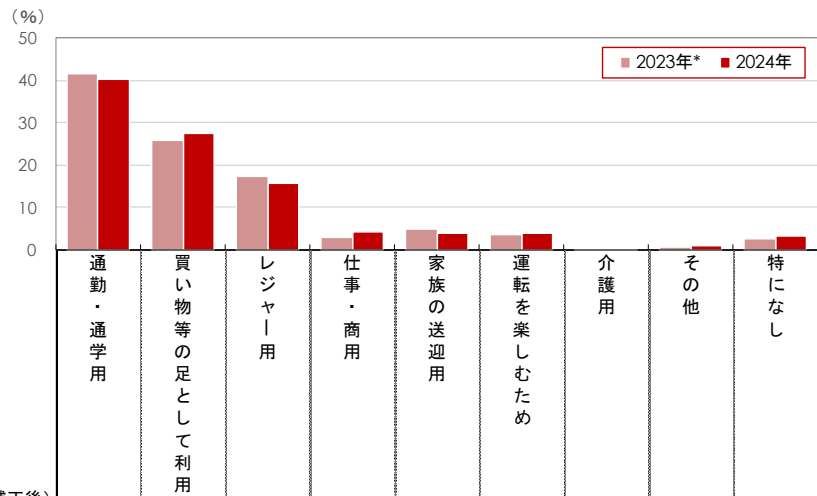
全体より5ポイント以上低い

3 中古車の主な購入目的

- 中古車の主な購入目的は、「通勤・通学用」が40.3%で最も高く、次いで「買い物等の足として利用」が27.3%、「レジャー用」が15.7%で続く。
- 60歳以上は「買い物等の足としての利用」が全体より13.6ポイント高い。

■ 中古車の主な購入目的＜二次調査＞

【1年以内に中古車を購入した人／単一回答】



()内はサンプル数(補正後)

属性	属性別	サンプル数	購入目的 (%)								
			通勤・通学用	買い物等の足として利用	レジャー用	仕事・商用	家族の送迎用	運転を楽しむため	介護用	その他	特になし
全体	2024年	(1,773)	40.3	27.3	15.7	4.4	3.9	3.8	0.4	0.9	3.3
	2023年*	(1,552)	41.6	25.8	17.4	2.9	5.1	3.7	0.2	0.6	2.5
	2022年*	(1,547)	43.5	24.6	16.5	2.8	4.9	4.4	0.4	0.7	2.1
	2021年*	(1,567)	40.7	24.5	18.3	3.0	4.7	4.7	0.3	1.4	2.4
	2020年*	(1,530)	42.2	25.8	17.6	2.1	3.5	3.6	0.5	1.8	2.9
	2019年*	(1,515)	40.4	27.3	18.0	2.6	3.1	3.8	0.1	1.6	3.2
	2018年*	(1,504)	39.6	26.2	17.1	4.6	4.6	4.2	0.4	1.9	1.3
性別	男性	(1,069)	41.0	22.4	18.7	5.2	3.1	5.2	0.3	1.1	3.1
	女性	(703)	39.1	34.7	11.1	3.2	5.2	1.8	0.6	0.7	3.7
年齢別	29歳以下	(366)	44.7	20.0	17.3	1.9	3.6	7.5	0.5	0.2	4.3
	30歳代	(298)	39.7	25.5	18.2	2.1	4.6	3.8	-	1.3	4.6
	40歳代	(349)	46.6	21.1	15.5	5.7	3.4	3.2	-	0.7	3.9
	50歳代	(407)	45.0	28.5	13.4	4.3	2.9	2.1	0.2	1.3	2.2
	60歳以上	(353)	24.4	40.9	14.6	7.5	5.4	2.6	1.5	1.0	2.1
	エリア別	北海道	(95)	48.8	26.0	9.3	1.6	4.5	4.0	-	1.7
東北		(175)	46.0	22.0	9.5	7.0	4.1	6.3	1.4	0.7	3.2
北関東		(130)	55.7	23.6	5.1	6.3	2.7	1.0	1.0	-	4.6
首都圏		(363)	24.1	33.9	27.2	4.5	2.8	3.0	0.3	0.7	3.4
甲信越・北陸		(150)	51.5	27.8	9.3	2.6	2.2	3.6	-	1.4	1.5
東海		(231)	43.0	21.5	23.1	2.7	1.5	4.7	-	1.5	1.9
関西		(235)	30.2	33.4	15.4	4.7	7.2	2.2	0.6	1.2	5.0
中国		(117)	47.1	27.5	8.1	2.7	3.9	5.8	0.8	1.2	2.8
四国		(56)	51.3	22.5	11.9	4.0	4.9	2.1	-	1.4	2.1
九州		(221)	43.4	23.4	12.4	5.5	6.0	5.2	0.3	-	3.8
ライフステージ別	夫婦のみ(パートナーを含む)	(431)	35.4	32.9	16.3	4.8	4.3	3.1	-	0.3	3.0
	二世世代家族(親と子)	(929)	40.8	26.8	15.3	4.2	4.7	3.6	0.6	1.1	2.8
	三世世代家族(親と子と孫)	(106)	51.7	25.3	13.8	2.6	2.2	0.6	2.2	1.5	-
	同居する家族はいない(既婚単身を含む)	(284)	41.4	21.6	16.8	4.8	1.7	6.4	-	1.0	6.4

*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

(%)

太字 全体より5ポイント以上高い

全体より5ポイント以上低い

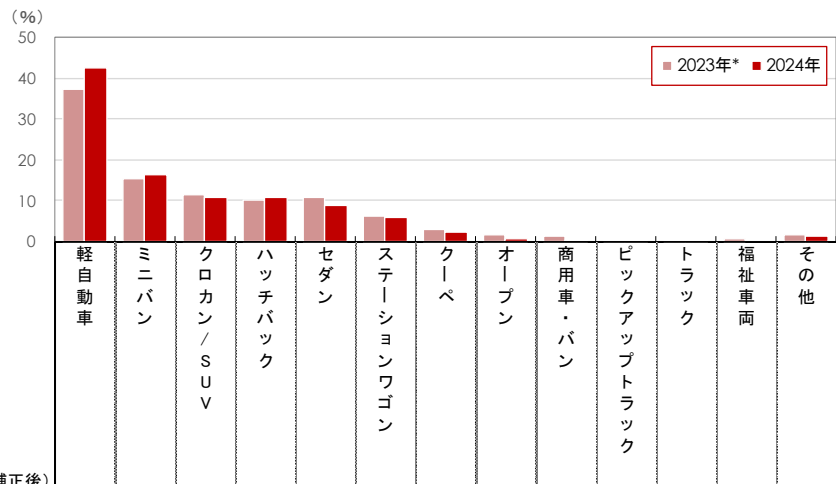
※表中「-」は回答者がなかったもの

4 直近で購入した中古車のボディタイプ

- 購入した中古車のボディタイプは、「軽自動車」は42.4%で最も高く、次いで「ミニバン」が16.4%で続く。
- 30歳代は「ミニバン」が11.1ポイント、29歳以下は「クロカン/SUV」が5.7ポイント以上、60歳以上は「ハッチバック」が10.5ポイント、全体平均に比べて高い。

■ 直近で購入した中古車のボディタイプ＜二次調査＞

【1年以内に中古車を購入した人／単一回答】



()内はサンプル数(補正後)

区分	属性	サンプル数	ボディタイプ (%)												
			軽自動車	ミニバン	クロカン/SUV	ハッチバック	セダン	ステーションワゴン	クーペ	オープン	商用車・バン	ビックアップトラック	トラック	福祉車両	その他
全体	2024年	(1,773)	42.4	16.4	10.9	10.8	8.9	5.9	2.2	0.5	0.4	0.3	0.2	0.0	1.2
	2023年*	(1,552)	37.4	15.5	11.4	10.2	10.9	6.3	3.0	1.8	1.2	0.0	0.3	0.5	1.5
	2022年*	(1,547)	36.7	19.1	10.1	9.5	9.7	7.0	3.0	1.2	1.4	0.1	0.7	0.2	1.3
	2021年*	(1,567)	37.1	15.3	10.6	10.7	10.7	7.8	2.6	1.1	1.6	0.0	0.6	0.4	1.5
	2020年*	(1,530)	40.2	15.8	9.0	10.3	9.3	8.7	2.9	0.9	0.8	0.1	0.4	0.4	1.3
	2019年*	(1,515)	36.9	18.9	6.7	12.3	11.0	7.4	2.5	1.2	0.6	0.0	0.4	0.0	1.9
	2018年*	(1,504)	37.0	19.5	5.3	13.1	10.3	9.2	1.9	1.3	0.5	-	0.4	0.1	1.4
性別	男性	(1,069)	36.7	15.8	11.8	13.1	11.2	6.3	2.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.0	0.9
	女性	(703)	50.9	17.4	9.5	7.3	5.5	5.3	1.5	0.6	0.3	0.1	0.1	-	1.6
年齢別	29歳以下	(366)	42.2	12.2	16.6	5.7	11.2	7.4	2.0	0.2	0.4	0.7	0.1	-	1.2
	30歳代	(298)	37.2	27.5	11.0	5.3	6.9	6.3	1.6	0.5	0.1	0.7	0.8	0.1	2.2
	40歳代	(349)	44.2	19.6	11.9	8.5	8.2	4.8	1.1	-	0.3	-	0.3	-	1.1
	50歳代	(407)	45.1	12.9	10.1	12.2	9.6	5.6	2.3	0.8	0.7	-	-	-	0.7
	60歳以上	(353)	41.9	12.3	4.6	21.3	8.4	5.3	3.7	1.2	0.3	-	-	-	0.9
エリア別	北海道	(95)	38.0	22.7	10.9	7.0	5.8	8.7	1.1	1.1	2.2	-	-	-	2.7
	東北	(175)	45.3	11.1	12.6	9.3	8.7	7.0	3.3	0.3	-	1.1	0.3	-	0.9
	北関東	(130)	47.3	12.9	10.0	12.1	5.2	6.8	1.9	0.7	-	1.3	0.5	-	1.3
	首都圏	(363)	31.5	20.8	7.3	16.4	13.7	7.4	0.6	-	0.8	-	0.4	-	1.2
	甲信越・北陸	(150)	47.2	12.0	11.7	13.1	7.7	6.5	1.3	-	-	-	-	-	0.3
	東海	(231)	41.6	15.5	16.3	8.7	8.3	1.5	4.7	1.9	-	-	-	-	1.5
	関西	(235)	43.1	17.1	12.6	7.6	10.1	5.0	1.5	-	0.9	-	0.4	-	1.5
	中国	(117)	47.8	17.0	10.0	9.5	9.5	2.2	2.1	0.6	-	0.3	-	0.3	0.6
	四国	(56)	53.7	10.9	13.3	10.6	5.7	3.5	1.9	-	-	-	-	-	0.4
ライフステージ別	九州	(221)	47.8	17.1	7.5	8.3	5.7	8.2	3.2	0.8	-	0.3	-	-	1.0
	夫婦のみ(パートナーを含む)	(431)	40.4	12.9	10.7	13.3	10.1	6.3	3.2	0.7	0.4	0.2	-	0.1	1.7
	二世大家族(親と子)	(929)	42.1	20.9	10.1	9.2	8.1	5.6	1.6	0.6	0.4	0.1	0.3	-	1.0
	三世大家族(親と子と孫)	(106)	43.4	16.8	12.4	5.9	9.1	9.4	2.1	-	-	-	-	-	1.0
	同居する家族はいない(既婚単身を含む)	(284)	47.1	7.0	12.3	12.8	10.2	4.8	2.4	0.3	0.7	0.9	0.4	-	1.0

*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

(%)

太字 全体より5ポイント以上高い

全体より5ポイント以上低い

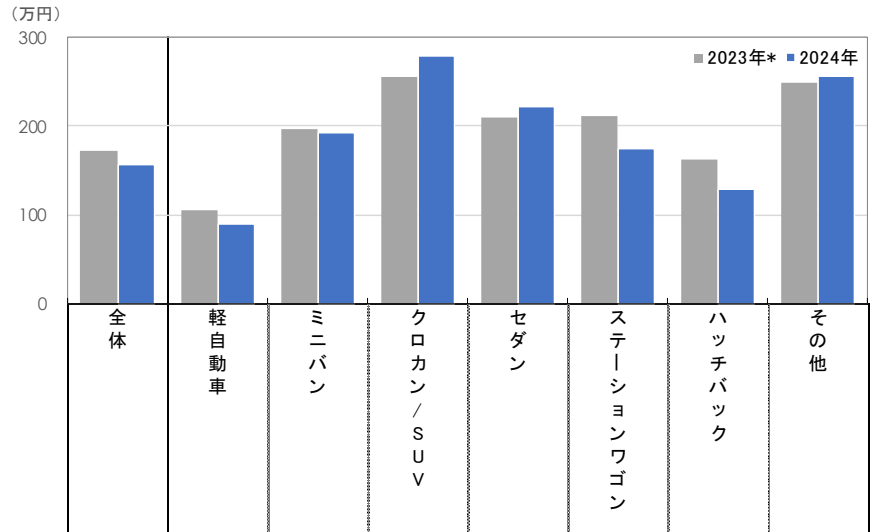
※表中「-」は回答者がなかったもの、「0.0」は表示単位未満のもの

5 直近で購入した中古車のボディタイプ別支払総額

- 支払総額が最も高いのは「クロカン／SUV」で279.1万円。最も低い軽自動車の88.7万円と比較すると3倍以上となっている。

■ 直近で購入した中古車のボディタイプ別 支払総額の平均<二次調査>

【1年以内に中古車を購入した人のうち、金額回答者のみ／単一回答】



直近で購入した中古車の支払総額	2024年	平均(万円)	155.9	88.7	192.5	279.1	222.2	173.8	128.6	256.1
	サンプル数(補正後)	(1,716)	(725)	(280)	(189)	(155)	(100)	(187)	(81)	
	2023年*	平均(万円)	172.1	105.6	196.2	256.0	210.5	210.6	163.1	249.4
		サンプル数(補正後)	(1,459)	(549)	(225)	(171)	(154)	(94)	(155)	(111)
	2022年*	平均(万円)	156.6	97.5	173.6	226.9	228.6	184.6	138.6	209.4
		サンプル数(補正後)	(1,478)	(542)	(281)	(153)	(141)	(103)	(142)	(116)
	2021年*	平均(万円)	155.0	92.9	160.6	242.6	224.8	206.8	138.5	207.2
		サンプル数(補正後)	(1,483)	(561)	(227)	(161)	(153)	(116)	(161)	(104)
	2020年*	平均(万円)	135.5	84.8	137.2	232.8	198.7	173.9	123.6	183.1
		サンプル数(補正後)	(1,470)	(584)	(238)	(134)	(135)	(128)	(155)	(96)
	2019年*	平均(万円)	143.6	89.6	162.4	230.8	220.1	156.0	128.8	190.0
		サンプル数(補正後)	(1,447)	(533)	(275)	(96)	(162)	(108)	(181)	(92)
	2018年*	平均(万円)	131.3	80.3	144.3	250.8	170.6	148.9	137.2	195.4
		サンプル数(補正後)	(1,459)	(536)	(285)	(77)	(152)	(137)	(194)	(78)

※異常値は除外して集計

※「その他」は、「クーペ」「オープン」「商用車・バン」「福祉車両」「トラック」「ピックアップトラック」「その他」の選択肢を合わせたもの

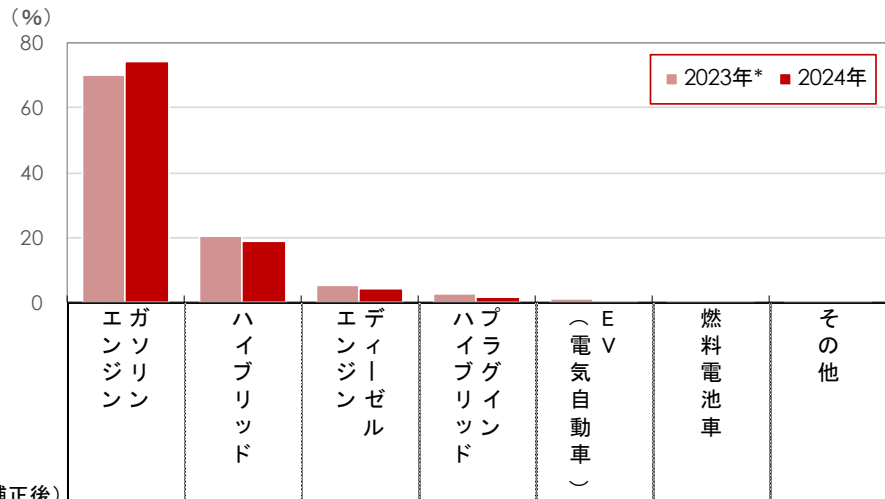
*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

6 直近で購入した中古車のエンジンタイプ

- 直近で購入した中古車のエンジンタイプは、「ガソリンエンジン」が74.1%で最も高い。
- 「ハイブリッド」は18.9%。

■ 直近で購入した中古車のエンジンタイプ＜二次調査＞

【1年以内に中古車を購入した人／単一回答】



()内はサンプル数(補正後)

全体	年	サンプル数	ガソリン	ハイブリッド	ディーゼル	プラグインハイブリッド	EV (電気自動車)	燃料電池車	その他
	2024年	(1,773)	74.1	18.9	4.3	1.4	0.7	0.5	0.1
	2023年*	(1,552)	70.0	20.6	5.3	2.5	1.2	0.2	0.1
	2022年*	(1,547)	70.5	19.3	6.3	2.1	1.4	0.1	0.3
	2021年*	(1,567)	72.3	18.7	5.9	1.6	0.8	0.5	0.2
	2020年*	(1,530)	78.1	15.0	4.0	1.1	1.0	0.2	0.5
	2019年*	(1,515)	77.3	16.9	3.8	1.1	0.4	0.1	0.4
	2018年*	(1,504)	80.4	14.2	3.4	0.8	0.7	0.2	0.3

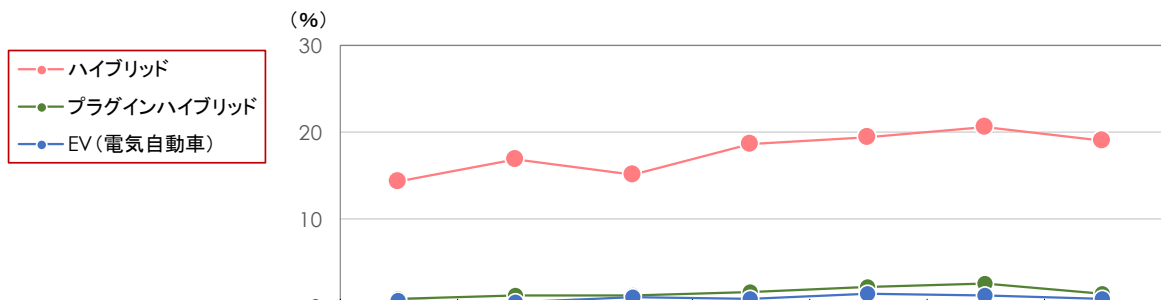
*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

(%)

■ 直近で購入した中古車のエンジンタイプのうち、「ハイブリッド」

「プラグインハイブリッド」「EV (電気自動車)」の構成比推移＜二次調査＞

【1年以内に中古車を購入した人／単一回答】



()内はサンプル数(補正後)

全体	年	サンプル数	ハイブリッド	プラグインハイブリッド	EV (電気自動車)
	2018年*	(1,478)	14.2	0.8	0.7
	2019年*	(1,504)	16.9	1.1	0.4
	2020年*	(1,515)	15.0	1.1	1.0
	2021年*	(1,530)	18.7	1.6	0.8
	2022年*	(1,567)	19.3	2.1	1.4
	2023年*	(1,547)	20.6	2.5	1.2
	2024年	(1,552)	18.9	1.4	0.7

*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

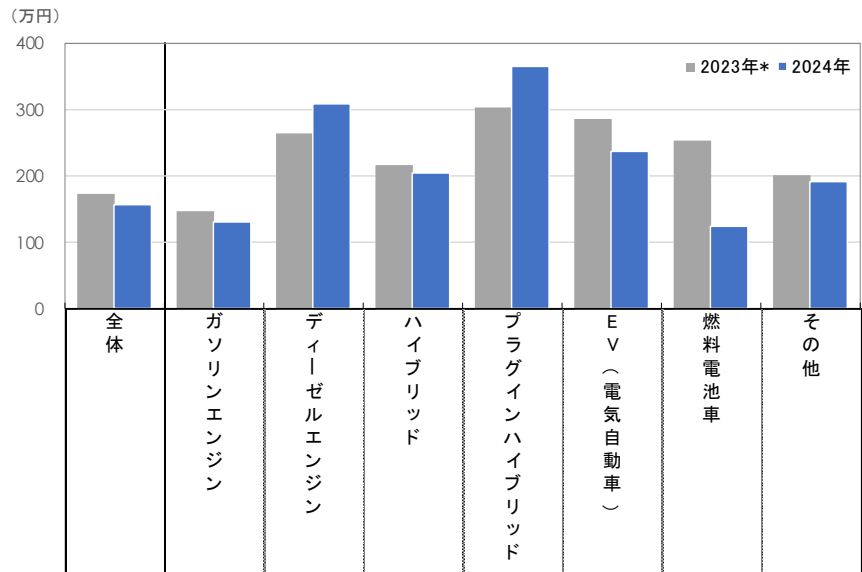
(%)

7 直近で購入した中古車のエンジンタイプ別支払総額

- 支払総額が最も高いのは「プラグインハイブリッド」で364.9万円。次いで、「ディーゼルエンジン」が307.7万円。

■ 直近で購入した中古車のエンジンタイプ別 支払総額の平均<二次調査>

【1年以内に中古車を購入した人のうち、金額回答者のみ/単一回答】



直近で購入した中古車の支払総額	年	平均(万円) サンプル数(補正後)	エンジンタイプ						
			全体	ガソリンエンジン	ディーゼルエンジン	ハイブリッド	プラグインハイブリッド	EV (電気自動車)	燃料電池車
2024年	平均(万円)	155.9	130.8	307.7	203.8	364.9	237.0	124.1	191.6
	サンプル数(補正後)	(1,716)	(1,274)	(72)	(331)	(21)	(11)	(6)	(2)
2023年*	平均(万円)	172.1	147.1	262.7	216.1	303.5	284.9	253.4	200.0
	サンプル数(補正後)	(1,459)	(1,034)	(76)	(303)	(27)	(17)	(2)	(1)
2022年*	平均(万円)	156.6	136.0	236.2	189.6	232.2	261.2	160.0	260.2
	サンプル数(補正後)	(1,478)	(1,046)	(93)	(283)	(32)	(18)	(1)	(4)
2021年*	平均(万円)	155.0	130.6	267.7	204.0	241.2	249.8	201.3	150.8
	サンプル数(補正後)	(1,483)	(1,080)	(85)	(273)	(23)	(11)	(7)	(3)
2020年*	平均(万円)	135.5	116.7	263.2	193.2	178.2	202.9	171.1	156.8
	サンプル数(補正後)	(1,470)	(1,155)	(56)	(219)	(15)	(15)	(3)	(7)
2019年*	平均(万円)	143.6	125.0	278.0	189.1	309.8	243.8	35.0	163.9
	サンプル数(補正後)	(1,447)	(1,131)	(53)	(240)	(15)	(6)	(0)	(2)
2018年*	平均(万円)	131.3	114.2	288.3	183.2	230.1	156.0	123.1	-
	サンプル数(補正後)	(1,459)	(1,176)	(51)	(209)	(11)	(10)	(1)	-

※異常値は除外して集計

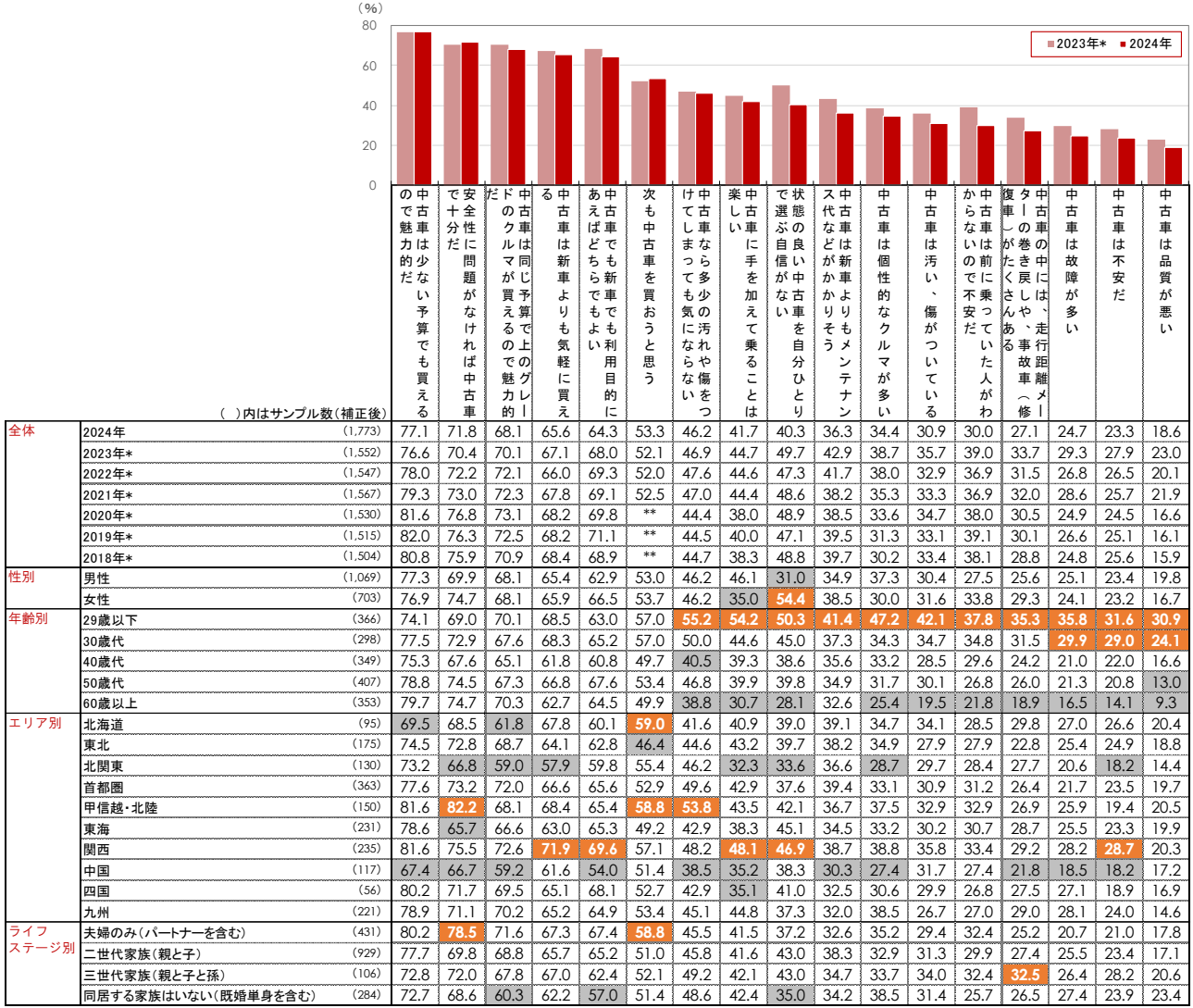
*2023年以前は設問形式が異なるため、参考値

8 中古車のイメージ

- 1年以内に中古車を購入した人の中古車のイメージは、「中古車は少ない予算でも買えるので魅力的だ」が77.1%で最も高く、「安全性に問題がなければ中古車で十分だ」が71.8%、「中古車は同じ予算で上のグレードのクルマが買えるので魅力的だ」が68.1%で続く。

■ 中古車のイメージ<二次調査>

【1年以内に中古車を購入した人/それぞれ複数回答】



属性	2024年	2023年*
全体	77.1	71.8
性別	77.3	69.9
年齢別	77.5	72.9
エリア別	77.6	73.2
ライフステージ別	77.7	69.8

■ 中古車のイメージ クルマ購入状況別比較 <二次調査>



※1年以内中古車購入者の降順でソート
 ※2023年以前は設問形式が異なるため、参考値
 **該当する選択肢がなかったもの
 太字 「1年以内中古車購入者」より5ポイント以上高い
 全体より5ポイント以上低い

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>